食味・着色・品質向上、花芽形成、果実肥大、
樹勢・草勢回復、成り疲れ防止、増収に！

アミノ酸・核酸液肥（鰹 100% エキス）

鹿児島県肥第1198号

アミノマリーン®
AMINO MARINE

保証成分量(%)
チッソ
6.0

★ 左表の保証成分以外にも下記の成分が含まれています。

含有成分量〔分析値(※)〕(%)	
リン酸	カリ
1.21	1.21

※（公財）日本肥糧検定協会による分析値。

●アミノ酸含有量(g/100g)

イソロイシン	0.96	バリン	1.36
ロイシン	1.94	アルギニン	2.32
リジン	2.32	ヒスチジン	2.12
メチオニン	0.80	アラニン	2.92
シスチン	0.21	アスパラギン酸	2.54
フェニルアラニン	0.98	グルタミン酸	4.38
チロシン	0.69	グリシン	4.64
スレオニン	1.32	プロリン	2.51
トリプトファン	0.20	セリン	1.36

※分析例

●注意事項

全ての肥料・農薬と混用可。使用前によく振ってください。
本製品は高純度のカツオエキスです。そのため、冬場など気温の低い時に固化（ゼリー化）します。**できるだけ屋内の暖かい場所に保管してください。**
固化してしまった場合は、使用する1週間前から暖かい場所に移動するか、使用する前日に温水に容器ごとつけておくと流動性が増し使い易くなります。
変質を防ぐため、冷暗所に保管してください。この肥料には、動物由来たん白質が入っていますから、家畜等の口に入らないところで保管・使用して下さい。

RIC®
www.kelpak.co.jp
SINCE 1979
ロイヤル インダストリーズ株式会社
〒201-0003　東京都狛江市和泉本町 1-15-19
TEL 03-3489-1408　　FAX 03-3489-9308

●使用方法

作物名	使用目的	使用時期	使用倍率と使用回数
みかん	芽立ち花芽充実	収穫直後～3月下旬	1000～2000倍液を3～4週おきに2～3回散布する。
	着花・着果が多く樹勢が弱い場合の樹勢回復	5月～6月	2000倍液を10日おきに各月3回の計6回散布する。
	増糖、旨味・コク味強化	10月上旬～11月上中旬	2000倍液を3～4週あけて2回散布する。
りんご	落果防止、玉の肥大促進	6月上旬～下旬	2000倍液を3～4週あけて2回散布する。
	着色強化、旨味・コク味強化	収穫の2ヶ月位前から	2000倍液を3～4週あけて2回散布する。
桃	落果防止、玉の肥大促進、旨味・コク味強化	落花後～収穫1ヶ月前	2000倍液を3～4週おきに3～4回散布する。
ぶどう	着色強化、旨味・コク味強化	落花後～収穫1ヶ月前	2000倍液を3～4週おきに4回散布する。
サクランボ	着色強化、玉の肥大促進、旨味・コク味強化	落花後～雨除け前	2000倍液を7～10日あけて2回散布する。
和梨	玉の肥大促進、旨味・コク味強化	落花後～収穫1ヶ月前	2000倍液を2～3週おきに7～10回散布する。
洋梨			2000倍液を2～3週おきに7～10回散布する。
トマト、なす、きゅうり、ピーマン、メロン	成り疲れ防止、増収、旨味・コク味強化	定植後3週以降～	2000倍液を2～3週おきに散布する。又は、原液2～3ℓ/10aを適宜うすめ2～3週おきに潅水チューブで流す。
いちご	成り疲れ防止、増収、旨味・コク味強化	1番果が親指大の頃	原液2～3ℓ/10aを適宜うすめ潅水チューブで流す。
		2番果が親指大の頃	同　上
		1番果の収穫後で成り疲れの出る頃	同　上
		2番果収穫以降～	同　上（1ヶ月おきに）
ブロッコリー、カリフラワー	増収、食味向上	着蕾10日前頃から	500～700倍液を7～10日あけて2回散布する。
葉菜、根菜	増収、食味向上	5～6葉期以降～	500～700倍液を7～10日あけて2回散布する。
小豆、菜豆、大豆、枝豆	増収、食味・品質向上	着蕾期～着莢期	500～700倍液を7～10日おきに3回散布する。
絹さや、えんどう	増収、食味向上	開花初期以降～	500～700倍液を7～10日おきに3～4回散布する。
麦	増収、食味・品質向上	開花前（7割位出穂した頃）	500～700倍液を1回散布する。
		乳熟初期～登熟期	赤サビ、サビ病の薬剤散布時に500～700倍になるように加用、1回散布する。
水稲	増収、食味・品質向上	出穂期～乳熟初期	500～700倍液を1～2週あけて2回散布する。

●包装規格

1ℓスタンドパック×15本/ケース、5ℓエ-ステナー×4本/ケース、10ℓエーステナー×2本/ケース、18ℓエーステナー入り。